



平成 30 年 11 月 9 日

各 位

上場会社名 C K D株式会社
代表者 代表取締役社長 梶本 一典
(コード番号 6407)
問合せ先責任者 経理部長 舟橋 典孝
(TEL 0568-74-1006)

第 2 四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 14 日に公表しました平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、平成 31 年 3 月期通期業績予想につきましては、現在精査中であり、平成 30 年 11 月 14 日発表予定の第 2 四半期決算短信と併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 30 年 5 月 14 日発表)	百万円 60,000	百万円 6,900	百万円 6,900	百万円 4,800	円 銭 77.52
今回発表予想 (B)	60,400	2,970	2,980	2,230	36.02
増減額 (B-A)	400	△3,930	△3,920	△2,570	—
増減率 (%)	0.7	△57.0	△56.8	△53.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	54,233	5,845	5,896	4,268	68.94

2. 修正の理由

当社グループの業績につきましては、自動機械部門においては、自動包装システムの日本国内での需要減少や、将来を見据えて戦略的に受注した海外物件の影響等により、利益が減少いたしました。

また、機器部門においては、前年度からの受注量増加に対応するため、設備投資、要員増強を実施したことで費用が増加しており、加えて、新基幹システムへの移行に伴う対応費用、東北新工場設立に向けた準備費用等が発生したことにより、利益が減少いたしました。

そのため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては前回発表予想を下回る見込みとなりましたので、これを修正いたします。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以 上